

美容スタッフの頂点を選出する

『第6回 グローバル EMB※コンテスト』を開催

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、国内、海外で活躍する美容スタッフのメイクアップ技術や接客応対力をグローバルに競う“第6回グローバル EMB コンテスト”を、4月17・18日に開催しました。17日は国内外から最終選考まで勝ち残った17人がコーセーの王子研修センター(東京都北区)に集結し、それぞれの技術を披露し審査を行いました。翌18日には審査結果の発表と表彰式を、東京ドームホテル(東京都文京区)で行いました。今年のグランプリは中国の宋东萍(ソン ドン ピン)さん、準グランプリは日本の吉田 香さん、日本の森 千尋さんの2名が受賞しました。

※ EMBとは、“期待に応え、期待を超える”の意味で E:Expectation M:Meet B:Beyond の頭文字を取った造語



小林社長とグランプリの
ソン ドン ピンさん

当社では、美容スタッフによるカウンセリング活動を“顧客接点の要”と位置づけ、美容スタッフの教育に力を入れています。肌や美容に関する知識や、スキンケアやメイク技術の習得に加え、心を込めた応対を通じて、お客さまの“期待に応え、期待を超える”接客を目指して、日頃からトレーニングを実施しています。そのトレーニングの成果を確認し、お互いに高め合う場として、1975年度から全国規模でのコンテストを毎年開催してきました。また、販売拠点のグローバル化にともない、海外の美容スタッフの育成にも取り組んでおり、2012年度からは国内外の美容スタッフが一堂に会して競う「グローバル EMB コンテスト」として開催しています。

同コンテストは、接客レベルの向上をはかるだけでなく、国境を越えグローバルに活躍する美容スタッフが一堂に集まり交流することが刺激となり、美容スタッフとしてのモチベーションを高め合うことも狙いとしています。これらの取り組みを通じて、接客レベルを向上させることにより、カウンセリング販売現場における顧客接点を更に強化していきます。

<グローバル EMB コンテスト 選考概要>

1年間(2016年度)の活動評価に加え、メイクアップ技術や接客応対力を競います。また、お客さま(モデル)からの評価も加わります。2014年度からは、お客さま自身の手で美しくなっていたかための「レッスン力」が、グローバル大会での審査基準に加わっています。

【国内】

国内(コーセー化粧品販売株式会社)の店頭活動に従事する美容スタッフ約3,000人(教育担当除く)から選出します。エリア大会での選考を経て、最終的には代表者10人を選出しました。

【海外】

7つの国と地域(中国、台湾、香港、韓国、シンガポール、タイ、マレーシア)のコーセー美容スタッフ約1,500人から各拠点毎に優秀者を各1人選出し、最終的には代表者7人が日本に集まりました。

このニュースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社コーセー 広報室 TEL. 03-3273-1514(直通)

<第6回 グローバル EMB コンテスト 受賞者>

【グランプリ】

■ 中国 ■

宋东萍 (ソン ドン ピン)

キャリア:7年
入店先:百貨店



【準グランプリ】

■ 日本 ■ 仙台支店

吉田 香 (ヨシダ カオリ)

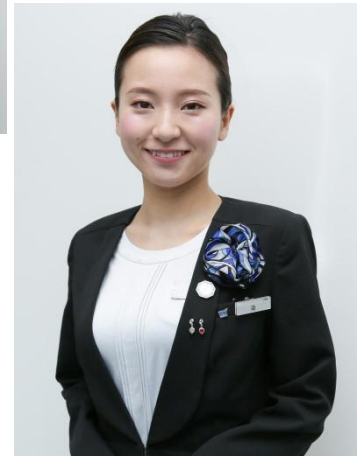
キャリア:11年
入店先:化粧品専門店



■ 日本 ■ 首都圏第二支店

森 千尋 (モリ チヒロ)

キャリア:6年
入店先:ドラッグストア



<最終選考対象者 17人> ※順不同

【国内】

北海道支店	船戸 万由美	(フナト マユミ)
仙台支店	吉田 香	(ヨシダ カオリ)
埼玉支店	中田 みなみ	(ナカタ ミナミ)
首都圏西支店	功刀 佳世子	(クヌギ カヨコ)
関西支店	岡本 雅慎	(オカモト マサミ)
九州西支店	徳永 綾子	(トクナガ アヤコ)
熊本支店	徳山 美輪	(トクヤマ ミワ)
沖縄支店	安藤 桃子	(アンドウ モモコ)
首都圏第二支店	森 千尋	(モリ チヒロ)
中部支店	戸次 香織	(トツギ カオリ)

【海外】

中国	宋东萍	(ソン ドン ピン)
台湾	蔡倩慧	(サイ チェン フィ)
香港	Chan Hoi Ki	(チャン ホイ キ)
韓国	Choi Minyeong	(チェ ミンヨン)
シンガポール	Christine Goh	(クリスティン ゴー)
タイ	Wimol Pimay	(ウィモン ピマイ)
マレーシア	Yvonne Kwong	(イヴォン クオン)

